

ミギワ[®]20フロアブル

MIGIWA 20

キノプロール
KINOPROL[®]
ACTIVE INGREDIENT

登録番号 第24408号

種類名 イプフルフェノキン水和剤
ipflufenquin

殺菌剤分類 52

性状 類白色水和性粘稠懸濁液体

有効年限 4年

有効成分 イプフルフェノキン(通称キノプロール[®]) 20.0%

毒性 普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

包装 (125mℓ × 20本) × 2箱

■特長

- 新規作用機構(DHODH阻害)で既存剤の耐性菌にも有効です。
- 黒星病、うどんこ病、晩腐病などを対象とした広い殺菌スペクトラムを有します。
- 予防効果主体の殺菌剤です。浸透移行性も示します。

最新の登録内容、
SDSはこちら

■適用病害名及び使用方法

(2024年11月6日現在)

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	イプフルフェノキンを含む農薬の総使用回数	使用方法
りんご	うどんこ病 黒星病 斑点落葉病 灰色かび病	2,000 ~ 4,000	200 ~ 700	収穫前日まで	3回以内	3回以内	散布
なし	黒星病 うどんこ病						
おうとう	灰星病						
もも ネクタリン	灰星病 ホモブシス腐敗病 黒星病						
小粒核果類	灰色かび病 灰星病(すもも) 黒星病	2,000					
かき	うどんこ病 炭疽病 落葉病 灰色かび病	2,000 ~ 4,000					
ぶどう	晩腐病 灰色かび病 褐斑病 黒とう病	2,000					
かんきつ	灰色かび病	2,000 ~ 4,000	200 ~ 400	摘採7日前まで	2回以内	2回以内	
茶	炭疽病						

△ 効果・薬害などの注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前によく振ってから使用してください。
- 散布量は、対象作物の生育段階及び栽培形態に合わせて調整してください。
- 過度の連用をさけ、なるべく作用機構の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- なしに使用する場合、開花期の散布により花卉に焼けを生じるおそれがあるので注意してください。ただし、その後の果実の結実や品質には影響しません。また、他の薬剤と混合する場合は薬害を助長することがあるので注意してください。
- ぶどうに使用する場合、果実肥大中期(大豆大)以降の散布は果粉の溶脱を生じるおそれがあるので注意してください。

7. いちごの展開途上葉に薬液がかかると薬害を生じるおそれがあるので、周辺で栽培されている場合には注意して散布してください。
8. 蚕に対して影響を及ぼすので、養蚕で使用する桑葉にかからないようにしてください。
9. 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
10. 適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

保管：直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

【農薬をご使用の際は】

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には、使用しないでください。
- 小児の手の届く所には、置かないでください。
- 空容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。